

参加者大募集!

あかちゃんふれあい体験のお知らせ

夏季に続いて秋季も市内の中学3年生を対象に「あかちゃんふれあい体験」を行います。あかちゃんがいる親さんに各中学校まで出向いていただき、中学生とあかちゃん親子とのふれあいの授業を行います。この授業は、中学生があかちゃんとふれあう時間を持つことで、あかちゃんが大切な存在だということに気づき、また親さんたちから妊娠・出産・子育ての喜びなどの話を聞くことで、自分も家族に守られて大切に育てられてきたことを実感し、自分自身の存在を認め、自分・友達・周りの人を大切に思う心や、将来子育てしたいという気持ちが育つことを目的として行います。あかちゃんがいる親さん方の協力が必要です。対象となるお子さん（主に1歳未満）がみえる方はぜひご協力をお願いします。

【実施の予定】

学校名	日程（予定）	学校名	日程（予定）
明宝中学校	10月13日（金）	八幡中学校	11月 6日（月）
大和中学校	10月18日（水）		11月 7日（火）
	10月27日（金）		11月10日（金）
郡南中学校	10月25日（水）		

※事前にお申し込みください。

〈申し込み先〉 郡上市子育て支援センター
66-0209

11/5（日）「八幡ふるさとまつり」出店のお知らせ

はちまん児童館は「八幡ふるさとまつり」にて、出店します。簡単な工作を行う予定です。参加は無料。気軽に遊びに来てくださいね♪

待ちどおしいごはんの時間

おいしい秋の実りが出回る季節になりました。旬の食材に触れるチャンスでもありますね。何でもおいしく食べられることはとても幸せなこと、おいしそうに食べる子どもの姿はママの心も満たしてくれます。その一方で偏食が多かったり食が細かったりと悩んでしまうママの話も聞くことも少なくありません。野菜を食べない、好きなものしか食べない、自分で食べようとしない、あそんでばかりで食べない…。何とか食べてほしくて工夫しても食べてくれないとがっかりしてしまい、「何でも食べないと大きくなれないよ」など食べないことを責めるような言葉が出てしまうこともあるかもしれません。バランスよく何でも食べることは大切ですが、無理に食べさせる、食べさせられることは子にとってもママにとっても辛いことです。嫌いなものをどう食べさせるかだけでなく、まずは子どもの好きなものを作ってあげましょう。好きなものを作ってもらうことで子どもは「自分は大切にされている」と感じることで食の意欲に繋がります。今は食べなくても大丈夫、一緒に食材に触れたり作ったり、家族と一緒に食べることの楽しさを伝えていくことで、今まで食べなかったものにも挑戦してみようかな、という気持ちになれるのではないかと思います。ご飯の時間が楽しみで心待ちにできるようになってほしいです。 M. T

わわわ



2023. 10月号 NO. 184
郡上市子育て支援センター（はちまん児童館内）
〒501-4221 郡上市八幡町小野8-5-1
TEL (0575) 66-0209（はちまん児童館）
時間/月～金曜日 8時30分～17時15分

～輪・和・笑～

子育て支援サイト URL <http://gujo-kosodate.net>



郡上市子育て支援サイト「わわわ」では、毎月の通信を見ることができます。また、市内のいろいろな子育て情報も発信しています。

やる気を持てる子を育てるかかわり

いろいろなことに興味を持って積極的に挑戦できる子。失敗しても「またやってみよう」と思える子。そんな「やる気を持てる子」に育てるには、どんなかかわり方が必要なのか、考えてみましょう。

- ◎“やる気”は子どもの可能性を広げ、豊かな人生を切り開く力となる！
- ◎子どもは本来、好奇心にあふれた存在であり、乳幼児期は”やる気“を育てる絶好の時期！
- ◎やりたがりやの時期だからこそ、たくさんの楽しいことに会える環境づくりとパパ、ママのかかわりを大切に…

★かかわりのポイントは？★

たくさんほめる、じょうずにほめる
ほめることは、「やる気」を育てる特効薬。できた・できないだけでなく、その子なりのがんばりや努力など、過程にも目を向けてほめることが大切です。



「すごい！〇〇ができたね。ママ、ビックリしたよ。何回も挑戦したもんね。ママもすごーうれしいよ!!」

やる気を育てる絶好のチャンス、
子どもの「見て、見て！」を逃さない
子どもはよく「ママ見て、見て！」と駆け寄ってきます。こんな時は、忙しい手を少しの間だけでも止めて子どもの話を聞きましょう。子どもの感動に向き合い、共感することが大切です。



（子どもが得意げにできたことを報告しに来て）「なにに!! どうしたの!! え～っ! すごいね! ママも見たいからもう一度やってみて!!」

「失敗してもいいんだ!」と子どもが思えるかかわりを
子どもは、成功体験を積み重ねることで自信も積み重ねていきますが、時には失敗したり、うまくいかなかったりすることもあります。そんな時には、明るく声をかけ、励ますことが大切です。また、日頃から「失敗したって、次がんばればいいんだ」と子どもが思えるようなかかわりを心がけましょう。



（失敗した時やうまくいかなかったときには）「大丈夫、大丈夫!!」「次はできるよ。パパも一緒にやってみようかな」